



①比較的津波被害が少なかった第2工場が昨年6月から稼働して同社を支えた。

②③生産量は震災前と比較して約85%まで回復しているが、9月前には震災前を超える生産量に到達する予定だ。

④従業員も徐々に復帰。小野社長は事業を見直し、今までより少ない人員で震災前と同じ生産と販売を目指している。

⑤⑥新設の第1工場2階にはコールセンター。通販システムは顧客が通販の変更や中止を自由に行えるよう独自に構築。

⑦顧客の声は社内全員で共有している。

⑧水海地区の本社工場。

⑨⑩利用者が1万人をゆうに超える通販サイト「海のごちそう頒布会」と、バラエティに富んだ頒布会用の商品パック。

# 食を通じ、三陸の復興を伝えていくのが使命

釜石市で創業して25年。三陸の新鮮な魚をていねいな調理で加工、ワンランク上の冷凍食品として全国に届けてきた小野食品株式会社。昨年の震災で3つの工場すべてが被災するも不屈の精神で事業を継続、今年6月には新工場も完成した。「一度も諦めたことはなかった」と振り返る小野社長は、誰よりも三陸の可能性を信じている。

## 地域復興の起爆剤になろう！ 震災で気づいた本当の「使命」

「6月には新工場が完成し、夏から新たな生産ラインが動き出しました。来春には2工場のフル稼働が実現できるでしょう」。

三陸の魚を独自の味付けで調理、冷凍処理した加工食品を製造する釜石市の小野食品株式会社。あの東日本大震災から1年3ヶ月、経営者の小野昭男さんは数々の困難を乗り越え、再び事業を軌道に乗せた。

昨年3月11日。同社のある水海地区には19mもの津波が押し寄せた。2つの工場は甚大な被害を受け、2月に完成したばかりの大槌事業所は瓦礫と化したのである。しかし小野社長に絶望はなかった。

「震災が起こったのは東京出張のとき。すぐ釜石に戻ることもできず、ブログにメールアドレスを公表したところ数多くの励ましのメールが届きました。こういうお客さまがいてくださるなら、規模が小さくても必ず再建できる。よし、やるぞと」。

どんな規模で、どんなステップで再建を進めるか。そのため行うべきことは…東京に足止めされている間に小野社長は逐一を書き出した。そして思ったという。「自分が生かされているのはこのためだった」と。

「三陸の美味しいものを全国に届けるというビジネスを通じ、地元から情報発信をすることこそが地域復興の起爆剤になる。震災後、それが私に与えられたミッション（使命）だと気づいたのです」。

## 消費者ニーズを掴んだ商品展開 通信販売を柱にビジネス再構築

実は震災前から、小野食品では一般消費者に向けた通信販売に注目していた。きっかけは、海外の安価な商品流入にともない外食産業などからの受注が減少していたこと。大手消費者団体との取り引きも、価格が高いと打ち切られた経緯もあった。

「だったら自分たちで売ろう」。消費者団体との取り引きで得たノウハウ、そしていわて産業振興センターの総合支援事業なども利用し、同社は商品開発と販路開拓を行った。そして生まれたのが、サバの味噌煮やサンマのみぞれ煮など素材を吟味した本格志向の冷凍食品。2005年に会社敷地ではじめて販売会は評判を呼び、2年後には市内の体育館を借りて開催するほどに拡大した。確信を得た小野社長は自社の通信販売サイトを構築、全国展開に乗り出していったのである。

震災後、ビジネスモデルの転換を迫られたときも通販事業は力を発揮。さらに今年4月に一般食品の放射性物質基準値の上限が引き下げられ、給食事業が大幅に落ち込む中、その重要性はさらに増したという。

「新工場の完成で、コールセンターの設置と通販システムの構築を実現しました。その上で課題だったピッキングの場所と人員は、ヤマト運輸が協力を申し出てくれた。当社は生産に特化して、顧客とのコミュニケーションも図れるようになりました」。

ヤマト運輸にとどまらず、東京の百貨店などとのビジネスの萌芽も出始めている。なにより小野社長が嬉しいのは、同じ三陸で通販事業に参入する動きがあることだ。

明治の大津波、そして太平洋戦争の艦砲射撃。釜石の町はこれまでに2度壊滅している。「だから今度は私たちが立て直す番。次の世代に渡せるような釜石にします」。力強く、小野社長は言い切った。

事業を軌道に乗せ、釜石の復興モデルになる

地元の生産者に信頼され、頼られる企業であることは私はもちろん従業員の誇り。それに通販事業が拡大することで震災からの復興モデルができ、三陸の他の企業も取り組むようになる。そんな共感の輪が広がっていくのが願いですね。



小野昭男代表取締役

会社名 小野食品株式会社  
所在地 岩手県釜石市両石町4-24-7  
電話番号 0193-23-4675  
代表者 小野昭男  
創業 昭和63年7月  
従業員 65名(平成24年7月31日現在)  
業種 調理冷凍食品の製造、販売(冷凍食品焼魚・煮魚、レトルト食品、チルド食品)  
URL <http://www.onofoods.com/>

発信!!  
いわての  
力こぶ

【支援企業紹介】釜石市  
小野食品株式会社

